



金城中学校学校だより

碧

へき

校訓 [ 大志 創造 明朗 友愛 ]

那覇市立金城中学校  
学校だより  
2023年度第12号  
発行：校長 比嘉清喜

## 第37回卒業式挙行

3年生177人が旅立ちの日を迎えました。那覇市の方針に沿って、卒業証書授与ではマスクを外すことを基本としましたが、多くの生徒がマスクを着けて舞台上がりしました。

校長先生からは、今後も厳しい時代を生きる卒業生の皆さんへ、目標や物事を達成するためには、まずは心からそう願ひ、そう思い続けることが大切であるとはなむけの言葉をいただきました。

卒業生代表の知念さんはコロナ禍でさまざまな行事が制限を受ける中、クラスの仲間と協力して成功させた合唱コンクールや修学旅行の思い出などを振り返り、皆がいたからこの3年間頑張ってきたと心を込めて語りました。

大きな声では歌えませんが、最後の校歌や別れの歌「旅立ちの日に」を全員で合唱することができました。

生徒たちはコロナ禍を共に過ごした仲間との別れを惜しみながら、新たな一歩を踏みだしました。

できました。先生方から言われた「美味しかったよ!」という一言がとても嬉しくて、今までお手前の練習を頑張ってきた良かったと思いました。

今後もお手前の練習に励み、たくさんの人に茶道の素晴らしさを広めていきたいと思っています。



## バレー部1年生ブロック優勝

第14回 那覇・浦添中学校春期1・2年生バレーボール大会 3月18、19、21に行われた今大会は、金城中学校も会場として行われた。初日の1年生の部は、接戦を制し見事にブロック優勝を果たした。代表の部では、2回戦の寄宮中学校に惜しくも敗れ、目標としていたシード権獲得には届かなかった。しかし、強力な1年生と切磋琢磨しながら、次大会は優勝を目指して頑張っていると燃えている。



## 2年間ありがとうございました

本年度で定年を迎えることになりました。感染症が広がる中で退職するとは夢にも思っていませんでしたが、校長生活の半分ほどはコロナの対応に追い回された感があります。私自身も昨年2月に感染し、今なお通院を続けています。

学習に関してはGIGAスクールの整備により新しい学習スタイルが定着してきていますが、子どもたちや職員の顔がはっきりしないことと何より表情が読み取りにくくなってしまいました。今後マスクをどのように外していくか、以前のようなコミュニケーションをどのようにして取り戻していくのか少し心配は残ります。

また、PTA活動や各種行事が中止や縮小となり、連携を深めることが適いませんでした。次年度以降は通常の活動が可能となる予定ですので、是非積極的な参加を頂き子どもたちの支援を保護者・地域で支えて頂きますようお願い致します。

※「花咲かそう会」へのご参加に感謝致します。おかげさまで学校は花であふれています。

校長 比嘉 清喜

## 素晴らしいお手前! 感謝のお茶会

3月14日(火)中文祭などで活躍している本校茶道部が、お世話になった先生方をお招きしてのお茶会を催しました。日頃の練習の成果を十分に発揮した素晴らしいお手前を披露してくれました。生徒の感想です。

私たち茶道部は、コロナ禍で活動が制限された中で本年度は那覇地区の中文祭や県中文祭に参加させて頂き、お茶を点て、一般の方が方に振る舞うことができました。そして今回、お世話になっている先生方をお招きしてお茶会を開くことが